

令和6年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第4学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

| 教科 | 教科の特質を踏まえた課題 | 課題解決のための授業改善策 | 達成の状況 | |
|------|--|---|-------|-----|
| | | | 2学期末 | 年度末 |
| 国語 | ①書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。 ②書こうしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分や友達の文章のよいところを見付けること。 ③言葉がもつよさに気付き、自分の考えを伝え合うとすること。 | ①自分の考え方とそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫することができるようさせる。【決定】【表現】 ②文章を読みあって感想を伝えたり、言葉や表現の工夫についてお互いの作品の良いところを見付けあつたりできるようにさせる。【対話】 ③「言葉の宝箱」などの資料を活用して、様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにさせる。【発見】 | B | B |
| 算数 | ①整数に関して加減乗除の四則計算を確実にできるようにして日常生活や学習に活用しようとすること。 ②三角形、四角形について正確な作図ができるようすること。 ③自分の考えを絵や図などを使って説明できるようすること。 | ①2けた、3けたの計算に加えて、けた数の多い計算に触れさせることを通じて、計算はいずれも一定のアルゴリズムによって行われることを理解させる。【発見】 ②少人数学習を活用して、技能的な部分の個別指導を徹底する。【決定】 ③図や式を読み取り、それを自分のことばで表現できるようにさせる。【表現】 | B | B |
| 理科 | ①実験や観察内容に関して、結果を「予想する力」を育むこと。 ②結果から考えたことや気付いたことを、自分の言葉でまとめたり、伝えあつたりすること。 | ①日常生活から感じる疑問や、既習事項をもとに事象を提示することで、結果を予想することができるようさせる。【発見】 ②実験結果や観察結果を、グループで話し合い、共有することで、自分の考えをもてるようさせる。【対話】【決定】【表現】 | B | B |
| 社会 | ①東京都の地理や歴史などについて、児童が主体となって単元の課題を設定すること。 ②資料から読み取った事実から、自分の考えをもって他者に伝えようすること。 | ①単元の課題を身近なことに感じられるように、府中市の学習を生かしたり、日常生活の体験をもとにしたりした資料の提示をする。【決定】 ②課題について考えを深められる資料を提示し、資料から読み取ったことについて、他者と考えを伝え合うことで考えを深めさせる。【対話】 | B | B |
| 音楽 | ①歌唱においては、伸びのある響きのある声で歌うこと。 ②リコーダーや鍵盤楽器など楽器の奏法を習得すること。 | ①多くの発声方法や様々な楽曲を取り入れ、曲に合った歌声を出すことに慣れるようにさせる。【発見】 ②リコーダーや鍵盤楽器の運指や奏法を覚えられるよう簡単で楽しく短い楽曲に多く取り組ませる。【決定】 | B | B |
| 図画工作 | ①未経験の道具の使い方を覚え、思うように使うことができるようになること。 ②時間をかけて、丁寧に制作すること。 | ①鋸、電動糸鋸、彫刻刀、カッターナイフといった刃物系から、版画ローラー、ばれんといった特定の表現技法に用いる道具の使用方法と表現の指導を行う。【表現】 ②題材ごとの丁寧に取り組むべきポイントを指導し、作品の仕上がりの違いや達成感などを経験・発見させる。【発見】 | B | B |
| 体育 | ①体全体を上手に使いこなすこと。（R6 体力テストの結果より、走力・筋力・瞬発力を中心に） ②振り返りなどを通して自分の課題を見付け、できるようになるための工夫や考えたことをワークシートに書いたり友達に伝えたりすること。 | ①単元導入前の体づくり運動を充実させ、基本的な動きを身に付けさせる。【発見】 ②導入時に身に付けたい力を意識させ、学習カードや掲示物を活用し、自分の課題を見付けさせる。【表現】 また、自身の課題に適した運動の場を選んだり、工夫したりできるようにさせる。【決定】 | B | B |

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。